プレス・リリース

当社の PCF 算定手法、DEKRA による検証を取得
ヴァルトクライブルク、2026 年 11 月

KRAIBURG TPE GmbH & Co. KG
Friedrich-Schmidt-Strasse 2
84478 Waldkraiburg
Germany

電話　+49 8638 9810-0
ファックス　+49 8638 9810-310

info@kraiburg-tpe.com
www.kraiburg-tpe.com

情報に基づいた材料選定に向けて透明性を向上：KRAIBURG TPE、PCF 算定手法において DEKRA の検証を取得

この第三者審査によって、KRAIBURG TPE が採用している算定手法が、熱可塑性エラストマー製品の「クレードル・トゥ・ゲート」製品カーボンフットプリント（PCF）に関する ISO 14067:2018 の関連要件を満たしていることが確認されました。これにより、KRAIBURG TPE は自社の PCF データに関する方法論的根拠についてさらなる透明性を提供し、お客様自身によるカーボンフットプリントの算定や材料選定の評価を支援します。

ヴァルトクライブルク、2026 年 11 月 12 日 - 製品のカーボンフットプリントを自社で算定し、また自社のカーボンフットプリントにおける購入原材料からの排出データを収集している企業は、材料サプライヤーからのわかりやすい排出データを必要としています。KRAIBURG TPE（クライブルク TPE）が、自社の PCF 算定方法論および関連ツールに関して DEKRA Assurance Services GmbH による第三者のクリティカルレビューを受審したのは、こうした背景によるものです。この審査結果は検証証明書の形で文書化されています。DEKRA は、この方法論が、熱可塑性エラストマーの「クレードル・トゥ・ゲート」PCF を算定するための ISO 14067:2018 の関連要件を満たしていることを確認しました。このことは、KRAIBURG TPE が自社製品について提供している PCF データについて、その方法論的根拠の観点から、より高い透明性をお客様にもたらしていることを意味しています。

個別の評価や材料比較のための透明性

プレス・コンタクト先

コンタクト - ヨーロッパ・中東・アフリカ地域担当
Juliane Schmidhuber（ジュリアン・シュミットフーバー）
PR&コミュニケーション・マネージャー
Phone: +49 8638 9810 568
juliane.schmidhuber@kraiburg-tpe.com

広報エージェント
EMG
Elena Loseva
Phone: +31 645 092 735
eloseva@emg-marcom.com

プレス・リリース

材料サプライヤーから提供される PCF データは、自社製品のカーボンフットプリントを算定する上での重要な基礎情報であり、そしてバリューチェーンに沿ったカーボンフットプリントのさらなる算定においても重要な役割を果たします。計算の方法論に対する独立した検証を受けることで透明性がさらに高まり、お客様は提供された PCF データやその基礎となる前提条件を容易に分類できるようになります。

製品固有の PCF データは、さまざまな材料オプションを評価する上でも、重要な役割を果たす可能性があります。説得力のある比較を行うためには、使用されるデータが、比較可能な計算基準およびシステム境界に基づいていることが前提となるからです。

算定手法に関する第三者による審査

この審査の一環として、DEKRA は、算定手法が ISO 14067:2018 に準拠しているかどうか、また、設定された前提条件、使用されたデータ、データ管理、および算定方法が、定義された目的に適しているかどうかを検証しました。さらに、文書の透明性と一貫性が評価され、方法論上の前提条件が結果に与える影響についても検証されました。最終的な評価において、DEKRA は、この手法が熱可塑性エラストマーの「クレードル・トゥ・ゲート」PCF を算定するための ISO 14067:2018 の関連要件を満たしていると結論づけました。また、レビュー報告書では、この手法が詳細かつ堅牢であると評価されています。

プレス・リリース

「お客様にとって、PCF データがどのような方法論的根拠に基づいて算定されているかを理解できることは重要なことです。この独立機関によるレビューは、当社の方法論的アプローチを裏付けるものであり、例えば、個別のカーボンフットプリントの算定や材料選択肢の評価などにおいて、PCF 情報の分類および利用における透明性を高めるものです」と、KRAIBURG TPE のコーポレート・サステナビリティ・マネージャーであり、PCF 問題に関する技術担当責任者である Andrea Winterstetter 博士は説明しています。

本レビューはあくまで算定方法論に関するものであり、個々の製品の PCF 値に対する独立した検証ではありません。つまり、KRAIBURG TPE が提供する PCF 情報の範囲は、その方法論的根拠に対する独立した審査によって補完されているということを意味します。PCF 情報は、EMEA 地域の製品に関する既存の提供内容の一部として利用可能です。



写真：KRAIBURG TPE の PCF 提供内容は、その基礎となる方法論に対する第三者機関の評価によって補完されています。*（写真：KRAIBURG TPE）*

プレス・リリース

報道関係者向け資料

写真

ソーシャルメディア：

KRAIBURG TPE について

KRAIBURG TPE （クライブルク TPE：www.kraiburg-tpe.com）は、カスタム熱可塑性エラストマーの世界的なメーカーです。KRAIBURG TPE は 2001 年に KRAIBURG グループの独立したビジネスユニットとして設立され、現在では TPE コンパウンドの分野で業界のコンピテンスリーダーとなっています。同社の目標は、安全で信頼性が高く、サスティナブルな製品を顧客のアプリケーションに提供することです。世界中の 700 名以上の従業員と、ドイツ・アメリカおよびマレーシアの工場を通じて、KRAIBURG TPE は自動車、産業機器、消費者向け製品、そして厳格な規制のある医療分野の各用途に向けて、幅広い製品群を提供しています。THERMOLAST®（サーモラスト）、COPEC®（コーペック）、HIPEX®（ハイペックス）、そして For Tec E®（フォーテック E）の定評ある製品群は、射出成形または押出成形による加工方法を通じて、メーカーに対しプロセスのみならず製品設計においても数々の利点をもたらしています。KRAIBURG TPE は、イノベーションにおける強み、グローバルレベルでの顧客志向、カスタム製品ソリューション、そして信頼のおけるサービスをその特色に掲げています。同社はドイツ本社において ISO50001 の認証を受けており、またすべてのグローバルサイトにおいても ISO9001 および ISO14001 の認証を受けています。